

アライアンス・フォーラム財団 主催

『国内マイクロファイナンス入門コース ～マイクロファイナンスの現場～』

ご案内



著名なマイクロ  
ファイナンス  
講師の講義

今後のキャリア  
を模索できる

フィールド訪問  
も含まれている

国際協力に  
関心を持った  
仲間との出会い

## はじめに

「お金」は、すべての人々の暮らしの基盤であり、権利です。  
私たちが日々の生活の中で、「お金」を手にしなない日はほとんどありません。

途上国の貧困層の金融ニーズにこたえるため、バングラデシュで始まったマイクロファイナンスは、刻一刻と進化を続けてきましたが、今だ20億人を超える人々がアクセスできず、生活改善や自立のチャンスを逃してしまっています。

これまでアライアンス・フォーラム財団では、世界屈指の大手事業者から草の根規模の組織までが存在する、マイクロファイナンスの本場バングラデシュにて、BRAC大学との共催により、アカデミックとフィールドの双方の研修を実施してきました。

今回は、バングラデシュ研修の架け橋となる国内マイクロファイナンス入門コースを開設しました。本コースは、長年マイクロファイナンス研究に携わっている教授の最先端の講義を通して、マイクロファイナンスの基礎を学び、フィールド訪問も行うことで包括的な理解を促すことを目的としています。

以前にも増して、重要性の高まりを見せるマイクロファイナンスが世界で担う役割貧困層に与える効果について、これからの担う若い方々にぜひとも考えて頂きたく思います。

多くの学生の方々や、マイクロファイナンスを基礎から学びたい社会人の方々にご参加頂ける事を、心よりお待ちしております。

## コース概要

- 期 間 4月26日(土)9:30 ~ 4月27日(日)17:00(予定)
- 開催地 **■ 講義**  
横浜三井ビルディング15階 アライアンス・フォーラム財団オフィス  
※横浜駅(東口)より徒歩5分 <http://yokohamamitsui.com/access/>  
**■ フィールドトリップ**  
難民起業サポートファンドの支援起業家のレストラン(予定)
- 対象者 大学生・大学院生  
マイクロファイナンスを基礎から学びたい社会人
- 参加人数 定員:25名(最小催行人数:15名)
- 参加費用 20,000円(税抜き)  
【含まれるもの】講義受講料  
【含まれないもの】講義中の昼食、交通費  
※ 遠方の方は、宿泊先を各々手配してください。  
※ お昼につきましては、持参または会場近くで購入して頂く形となります。
- お申込方法 書類選考(指定の応募フォームに記入)を実施します。  
下記URLにアクセスし、応募フォームに氏名、年齢、所属、本コースの志望動機などを記入の上、お申込みください。  
<http://goo.gl/AwkafP>
- 申込締切 4月9日(水) ※ 選考は随時行いますのでお早目にお申し込みください。
- お問い合わせ 連絡先:tojokoku@allianceforum.org  
担当者:桑名

著名なマイクロ  
ファイナンス  
講師の講義

30年以上にわたり貧困者のファイナンスについて、実践と研究をしてこられたマイクロファイナンス研究の第一人者のお一人であるStuart Rutherford氏を講師としてお迎えし、「マイクロファイナンスの基礎概念や貧困者の生活」をテーマに講義をしていただきます。

今後のキャリア  
を模索できる

マイクロファイナンスを専門にご活躍されている方のお話を聴講できる場も用意しています。国際協力の世界にチャレンジしようとお考えになっている方にとって、より深く開発の現場やマイクロファイナンスの最前線を知ることができる絶好の機会です。普段得られない情報もお聞きすることができます。

フィールド訪問  
も含まれている

難民起業サポートファンドの支援によるマイクロファイナンスを通じて起業した、難民起業家のレストランを訪問する予定です。さらに、バングラデシュとの遠隔中継を通してマイクロファイナンスの現場から話を聞く貴重な機会を設けました。様々な角度からマイクロファイナンスについて考えることができます。

国際協力に  
関心を持った  
仲間との出会い

将来、国際協力に関わりたい、マイクロファイナンスの分野で働きたいと考えている、同じ志を持った仲間との出会いは非常に貴重なものになると思います。本コースでは、そのきっかけの場も提供していきたいと思っています。

■ スケジュール

日時		コースカリキュラム
4月26日 (土)	午前	<b>基礎講義 ① 「マイクロファイナンスとは何か」</b> Stuart Rutherford教授  <b>キャリア講義 「マイクロファイナンスに携わること」</b> The University for Peace, MA in Responsible Management and Sustainable Economic Development 米山明希子様
	午後	<b>講義 ② 「難民とマイクロファイナンスについて考える」</b> 難民起業サポートファンド事務局長 吉山昌 様  <b>フィールドトリップ:ミャンマーの難民起業家の経営するレストラン訪問</b> 起業家のお話を伺う／一日の振り返り
4月27日 (月)	午前	<b>講義 ③ 「貧困層の生活」</b> Stuart Rutherford教授  <b>フィールド視察 「バングラデシュの現場から」</b> (中継によるインタビュー)
	午後	<b>講義 ④ 「現場で感じたこと」</b> Stuart Rutherford教授  <b>将来のビジョン共有</b>

- ※ 講義・ディスカッションタイムの大部分は英語での進行となります。
- ※ 最終日には「マイクロファイナンス入門コース」の修了証を授与致します。
- ※ 上記スケジュールは、事情により変更になる場合があります。

■ フィールドワーク

難民起業サポートファンド

日本で起業する難民を支援している非営利団体。マイクロファイナンス機関として事業資金の融資や経営へのアドバイスなどを行い、難民の経済的自立をサポートしている。

## 講師



### Stuart Rutherford

30年以上にわたり貧困者のファイナンスについて、実践と研究をしてこられたマイクロファイナンス研究の第一人者であるSafesave創設者。マイクロファイナンスのファンダメントである、「貧困層の家計、キャッシュフローの特徴」に関して、貧困ダイアリー（日記）を通じて研究して来た。

### 吉山 昌

大学時代にアムネスティ・インターナショナルにおいて難民支援活動に関わり、1999年にNPO法人難民支援協会を設立。その後、経営コンサルティング企業勤務の傍らで、同協会理事として継続的に難民支援に携わる。2011年より同協会事務局次長。そして、同協会における難民向けマイクロファイナンス事業の立ち上げに当初から関わり、現在は公益社団法人難民起業サポートファンドの事務局長も務めている。

## 受講者の声

「Rutherford教授の入門講義はとてもわかりやすく、質問をすると丁寧に答えて下さるので深いことも学べ、知識が広がりました。」



「すべてのスピーカーが違う立場からお話しを下さって、非常に勉強になりました。」

「実際に難民起業家の方に会え、とても参考になりました。」



「参加者のレベルの高さに驚き、とてもいい刺激になりました。」